

愛産研 ニュース

愛産研ニュース

平成 23 年 8 月 10 日発行

No.113

編集・発行

愛知県産業技術研究所 管理部

〒448-0013

刈谷市恩田町 1 丁目 157 番地 1

TEL 0566(24)1841・FAX 0566(22)8033

URL <http://www.aichi-inst.jp/>

E-mail aitec@pref.aichi.lg.jp

8 月号
2011

今月の内容

- トピックス
- 技術紹介
- 銀バターの応用について
- マグネシウム合金について
- 遮熱建材の日射反射率について
- 地震に強い瓦屋根について
- お知らせ

《トピックス》

●みんなの科学教室を開催しました

愛知県産業技術研究所では、「愛知の発明の日」の協賛イベントとして、7月30日（土）に「みんなの科学教室」を開催しました。

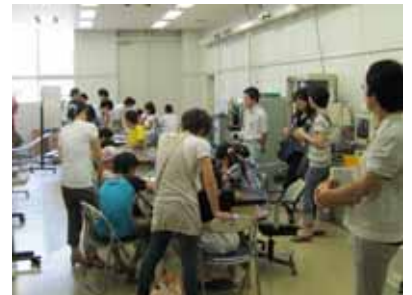
このイベントは、地域の皆様に当研究所を紹介するとともに、特に子供たちに科学への関心を高めていただくため、毎年夏に当研究所で実施しているものです。

この日は、親子連れや小学生グループを中心に、約350名の方々が当研究所に足を運んでくださいました。

会場では、電気と磁石の力でくるくる回るやじろべえ作りや、ゴムの樹液を化学反応させて作るスーパーボール作りなど、7つの工作教室・科学体験コーナーを実施しました。加えて、知的財産保護と防災について啓蒙するため、知財守り隊と防災キャラバン隊のイベントを開催しました。

いずれのコーナー・イベントにおいても、子供たちが楽しそうに参加したり、興味深く観察する様子が見られました。

来場されたお子さまにとって、楽しく科学を学ぶよい機会となり、夏休みのよい思い出づくりになったのではないのでしょうか。



●陶&くらしのデザイン展2011を開催しました

愛知県産業技術研究所始め、陶磁器に関する全国の公設試験研究機関が取り組んだデザイン開発の成果や試作品を一堂に集めて公開展示する「陶&くらしのデザイン展2011」の本展が、7月6日（水）から13日（水）までの8日間、瀬戸蔵（瀬戸市）で開催されました。

今回の展示会では、陶磁器を中心とした食器やインテリア用品など184点が出品展示され、8日間の会期中に昨年を上回る465名の方々に来場いただきました。当研究所からは、瀬戸窯業技術センターが企業の方々と共同開発した工芸用の蓄光粘土や碇子の製造技術を応用した干支置物の試作など、最新の成果や試作品を出展しました。

また、併催行事として、商品企画開発事務所 TAB.（タブ）代表の田淵正彦氏の講演会が開催され、専門家はもとより一般の方にも楽しんでいただける陶磁器産地ならではのイベントとなりました。

